

筈川小学校入学式

令和5年
第125号
4月27日発行



デビュー★わくわく★新入生!

主な内容

表紙：4月6日筈川小学校入学式

- ◆ 3月定例会提出議案要綱…………… P 1～5
- ◆ 一般質問（8議員が市政を問う）…… P 6～13
- ◆ 一般会計予算に対する討論内容…… P 14
- ◆ 議会の主な動き…編集後記…………… P 15

3月
定例会

一般会計予算 可決！

27億9300万円でスタート！

令和5年度 村の施政方針

- ① 人口減少・少子化対策として、移住支援補助金、若者定住促進補助金を活用した若者定住の推進と結婚新生活支援事業補助金で結婚を望む方への支援を図る。
- ② 子育て世代包括支援センターを拠点とした子育て支援施策充実で令和7年度の目標人口3千人を目指す。
- ③ 新規就農者や中小農家の経営支援とITを活用したスマート農業の導入や会津湯川米ブランドの確立推進。
- ④ プレミアム商品券事業や販路拡大育成支援事業補助金により事業所の経営支援。
- ⑤ 湯川村デイサービスセンター事業の強化と高齢者が生き生きと暮らせる村の実現を目指す。
- ⑥ 学校教育におけるICT環境を活用した授業体系の推進と要支援児童生徒に対する教育支援員の増員等教育環境の充実。
- ⑦ 老朽化が進む湯川村公民館を中心とする施設の在り方を具体化する。
- ⑧ 元気老人・笑顔・子どもたちの元気な声がいつぱいの活力ある協働の村づくり。

3月定例会が3月8日から17日まで10日間の会期で開催されました。村長から提案された令和5年度各会計の当初予算をはじめ、補正予算や条例の改正など32議案を審議し全議案可決されました。また、14日・15日の2日間行われた一般質問には、8名が登壇し三澤村政について問いました。さらに、議員提出議案として「湯川村議会の個人情報保護に関する条例について」「令和5年度湯川村議会行政調査の実施について」「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書」が提出され、いずれの議案も全会一致で可決されました。

令和5年度 重点事業 (青線は新規事業)

第五次湯川村振興計画基本目標に関連のある主な重点事業

I 安全・安心で誰もが快適に住めるむらづくり（主に総務課）

・市町村生活交通対策事業負担金（笈川線）	10,246千円
・生活交通対策事業負担金（坂下線）（塩川線）	4,821千円
・会津若松地方広域市町村圏整備組合負担金（消防）	93,405千円
・消防団員報酬	8,891千円
・消防小型動力ポンプ購入事業（北田班）	2,401千円
・会津若松地方広域市町村圏整備組合負担金（清掃）	25,509千円
・一般廃棄物ほか資源物等収集運搬委託料	9,313千円

II いつでも健康で共に支え合えるむらづくり（住民課）

・社会福祉協議会運営交付金	15,000千円
・高校生冬期間通学支援金	1,425千円
・冬季生活支援事業扶助費	1,100千円
・湯川村デイサービスセンター指定管理委託料（運営補助）	10,500千円
・重度心身障がい者医療費扶助	9,600千円
・介護給付費（障がい者扶助費）	72,276千円
・地域生活支援事業費（障がい者扶助費）	2,740千円
・障がい児給付費	5,304千円
・敬老祝金	2,025千円
・老人クラブ連合会運営費補助金	1,265千円
・高齢者タクシー利用料金助成事業	5,000千円
・出産・就学祝助成金	2,600千円
・児童手当（扶助費）	46,015千円
・ひとり親家庭医療費扶助費	1,300千円

Ⅱ いつでも健康で共に支え合えるむらづくり（住民課）

・妊産婦検診及び新生児聴覚検査委託料	2,851千円
・出産応援給付金	1,000千円
・子育て応援給付金	1,000千円
・子どもの医療費助成事業	13,200千円
・インフルエンザ予防接種事業（高齢者）	3,764千円
・インフルエンザ予防接種事業（18歳以下）	1,597千円
・住民総合健診・がん検診・婦人科検診	10,696千円
・新型コロナウイルスワクチン接種委託料	13,662千円



Ⅲ 美しい田園風景と活力ある産業基盤のむらづくり（主に産業建設課）

・湯川村農家応援事業委託料（ふるさと納税）	22,632千円
・「人の駅・川の駅・道の駅」指定管理委託料	17,707千円
・移住支援補助金	2,000千円
・若者定住促進事業補助金	1,400千円
・結婚新生活支援事業補助金	1,500千円
・会津湯川米ブランド化事業委託料	8,329千円
・スマート農業関連機器購入事業	1,162千円
・頑張る若者応援！新規就農者支援事業補助金	2,400千円
・環境にやさしい農業推進事業補助金	5,000千円
・湯川米生産意欲向上支援対策事業補助金	38,000千円
・スマート農業導入支援事業補助金	3,000千円
・農業振興基金元金積立金（ふるさと納税）	25,000千円
・地域活性化事業（プレミアム商品券事業）補助金	4,600千円
・販路拡大育成支援事業補助金	1,000千円
・ふるさとおこし推進対策事業補助金	4,180千円

Ⅳ 笑顔で学ぶ心豊かなむらづくり（教育委員会）

・保育所給食業務委託料	10,079千円
・笈川小自動火災報知機設備交換工事請負費	1,265千円
・湯川中屋根塗装工事請負費	23,000千円
・湯川中放送室放送機器取替工事請負費	2,151千円
・中体連等選手派遣費	3,455千円
・幼稚園副食調理業務委託料	9,114千円
・幼稚園屋根塗装工事設計委託料	1,300千円
・複合施設建設に係る基本構想及び基本計画策定業務委託料	924千円
・堂後遺跡及び勝常寺旧境内総合調査報告書作成事業	11,351千円
・村体育館屋内消火栓ポンプ呼水槽交換工事費	1,100千円
・学校給食事業（会津坂下町委託負担金）	37,102千円



Ⅴ お互いに心行き交うむらづくり（主に総務課）

・過疎地域自立促進基金積立事業	35,000千円
・公共施設等整備基金元金積立金	30,000千円
・集落公民館空調機器設置等補助金	1,250千円
・相互人事交流職員負担金（県との交流人事）	5,277千円

主な議案の内容

令和5年度一般会計予算

令和5年度一般会計当初予算は、厳しい財政状況下にあっても、村民サービスの質を低下させず、村民生活や地域経済を支援する取組を財源の確保を図りながら、迅速かつ積極的・戦略的に事業を実施していくことが必要になっていくこと、持続可能な行財政運営を行うっていくこと、職員自らが危機感を持って事業の優先度を考え、無駄の排除を行いながら各事業の効果を更に高めていくことを念頭に置き、効率的な予算編成されました。

歳入歳出予算総額は27億9千3百万円と定め前年度比1億6,800万円、率で6.4%の増額とし、賛成多数で可決されました。

外議案及び議決内容は次ページのとおります。

議員提出議案第1号

湯川村議会の個人情報の保護に関する条例について

この条例は、湯川村議会における個人情報の適正な取扱いに関し必要な事項を定めるとともに、議会が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を求める個人の権利を明らかにすることにより、議会の事務の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利を保護することを目的として制定しました。
(全員賛成)



議会の様子

議員提出議案第2号

令和5年度湯川村議会行政調査の実施について

議会の資質向上を図るため、行財政等に関する事項及び議会運営に関し、先進地において行政調査を実施するものです。
(全員賛成)

議員提出議案第3号

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

【内容】

① 福島県最低賃金は、早期に1,000円を目指した引き上げを行うこと。特に国際情勢に起因する急激な物価上昇や円安の影響により、働く者の生活はより厳しさを増しており、経済・物価上昇に合った賃上げが喫緊の課題である現状を踏まえるとともに、政府の「骨太

の方針2022」で、早期に最低賃金全国平均1,000円以上となることを目指すとした政府の積極姿勢を重く受け止めていただきたい。

② 中小企業等が最低賃金引上げ原資捻出のため、価格転換をはじめとした環境整備の充実、強化を図ること。

③ 最低賃金引上げは賃金の多寡と人口移動の相関関係を示されており、労働力確保や人口流出抑制等多様な政策誘導として取り組むこと。

④ 福島県最低賃金の改定諮問時期は、労働者間の均衡や景気への影響も考慮し、可能な限り早期の発効に努めることを内閣総理大臣、厚生労働大臣、福島労働局長へ意見書提出することを可決しました。
(全員賛成)

議 員 提 出 議 案

1	湯川村議会の個人情報の保護に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
2	令和5年度湯川村議会行政調査の実施について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
3	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長

*「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、議長は議決に加わらないため議長裁決以外は「議長」と表記。

湯川村議会基本条例第4条6項に基づき公表いたします。

第557回 12月臨時会における議員の賛否の公表

議案番号	件名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			廣川文夫	伊藤幸喜	小沢甲市	片桐英子	三澤榮三	高倉好博	小野澄雄	篠竹正弘	斎藤賢一
1	令和4年度湯川村一般会計補正予算（第7号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

第558回 3月定例会における議員の賛否の公表

議案番号	件名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			廣川文夫	伊藤幸喜	小沢甲市	片桐英子	三澤榮三	高倉好博	小野澄雄	篠竹正弘	斎藤賢一
2	令和5年度湯川村一般会計予算	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	議長
3	令和5年度湯川村国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	議長
4	令和5年度湯川村特定環境保全公共下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
5	令和5年度湯川村農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
6	令和5年度湯川村介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
7	令和5年度湯川村後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
8	令和5年度湯川村墓地事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
9	令和4年度湯川村一般会計補正予算（第8号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
10	令和4年度湯川村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
11	令和4年度湯川村特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
12	令和4年度湯川村農業集落排水事業特別会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
13	令和4年度湯川村介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
14	令和4年度湯川村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

議案番号	件名	賛否	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			廣川文夫	伊藤幸喜	小沢甲市	片桐英子	三澤榮三	高倉好博	小野澄雄	篠竹正弘	斎藤賢一
15	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	議長
16	湯川村議会議員及び湯川村長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
17	湯川村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	議長
18	専決事項の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
19	湯川村個人情報の保護に関する法律施行条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
20	湯川村情報公開及び個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
21	湯川村職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
22	地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
23	職員の降給に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
24	職員の修学部分休業及び高齢者部分休業に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
25	湯川村交通教育専門員設置条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	議長
26	湯川村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
27	湯川村国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
28	湯川村犯罪被害者等支援条例について	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	議長
29	湯川村地域福祉基金条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
30	湯川村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
31	村道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長
32	損害賠償請求事件の和解について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

*「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、議長は議決に加わらないため議長裁決以外は「議長」と表記。

村政を問う

一般質問

3月定例会

伊藤 幸喜
議員

令和5年度事業計画について

問 令和5年度の当初予算は、何を重点課題として編成したのか伺う。

答 重要課題である人口減少・少子化対策では、新年度も継続して移住支援や若者定住に係る補助金交付、新たに結婚に伴う住宅取得、リフォーム費用のほか住宅賃貸並びに結婚費用等の支援、また、結婚を望みとして、県の結婚マツチングシステム「はぴ福なび」登録出張会の開催や登録料の助成等を行う。農業振興では、新規就農者や中小農家への経営の継続的な支援を継続するほか、新たに農作業の効率化や所得向上を図り、スマート農業の実証事業の取組と湯川のブランド化の取組を推進する。

商工業振興では、プレミアム商品券事業や販路拡大育成支援事業を継続し、村内事業者の経営支援を図り、道の駅から村内への人の流れを創出するために、レンタサイクル周遊事業を新たに実施いたします。

保健福祉では、湯川デイサービスにおいては、理学療法士の採用や設備投資を行い、機能回復訓練などの充実を図るほか、認知症対策

としてVR技術を使った体験などを実施し、IT技術を活用して村民の認知症への理解を深めます。

◎提案

重要課題としている未婚者対策、人口減少対策、後継者対策、結婚新生活支援金は湯川村独自の予算を取るべきであり、若者が湯川村に住みたいと思える施策が大事である。

教育施策について

問 教育委員会は、15年間をつなぐゆがわっ子育てプラン2022を基本方針に幼保小中連携教育を行っていると思うが特に次の点を伺う。

①学校教育アドバイザーを採用してから4年が経過したが学力向上、不登校対策にはどのような効果があったか伺う。

答 専門的な知識と経験・情報収集能力などを活かして小中学校をはじめ、保育所や幼稚園、児童クラブについても幅広く様々な問題の相談に応じ、的確な指導や助言活動を行います。

②義務教育9年間を経て、立湯川中学校を卒業させ、希望する高校に進学させる

ことが教育委員会の大きな使命と思うが令和5年度はどのような施策なのか伺う。

答 15年間をつなぐゆがわっ子育てプランを各校長より保護者、先生方と共有して湯川村の子ども達を育てていき特色ある学校経営を目指して参ります。

③小中学生の間では民間塾に通う傾向が増えている。村営塾を開講できないか伺う。

答 学習塾のニーズが年々高まる中、村営塾の開設を望む保護者の方もおられることから、どのような形のものが良いか検討を始めたところであります。

3月には現小学6年生と現中学2年生を対象に、中学校を会場として数学と英語の授業を2日間ではあります。中学2年生には、高校受験に向けた学習意欲の向上につながればと考えております。

村が管理している公共施設について

問 昨年、(株)あいづ湯川・会津坂下の外壁工事が補正予算で可決され、実施されたが、施工費内訳に雨漏り調査費用が含まれ

ていたが、雨漏りはどのような原因だったか伺う。

また、建物周辺が著しく地盤沈下が見受けられるが、どのような対応策を考えているか伺う。

答 老朽化により、東西両方の壁面上部側面の雨水が浸透し雨漏りが発生していたもので、当該外壁を木板から、サイディングに変更に修繕いたしました。

交流促進施設敷地の地盤沈下でありますが、原因とされる要因としては、盛土の造成地であることから、年数が経過すると土砂が少しずつ圧縮され、地盤が下がっていくことで発生してしまうと考えられます。当該箇所については、重点的に点検をしていく必要があると考えております。

◎提案

これからの公共施設管理体制は、専門知識を持った職員が必要であり、専門部署が必要である。



上記QRから動画でご覧になれます。

村政を問う

一般質問

3月定例会

小沢 甲市
議員

湯川村デイサービスセンターの事業運営について

問 ①今後利用者を増やすための対策について伺う。

答 登録者数が多い時期では50人を超える時期もありましたが、現在は28名という状況であり、専門職採用のより機能訓練の強化、デイセンターの村民への更なるPR、家族との連携強化、土日営業の検討等、利用者サービス向上に向けた取り組みを計画されたところであります。施設設置者である村としても責任をもって協力し、介護サービスを充実していく考えであります。

②各種経費の削減について伺う。

答 今後高騰が予想される施設の光熱水費等については、需給状況を把握し、エネルギー経費の削減に努めていくことは当然であります。指定管理者である村社会福祉協議会が今回策定した「デイサービス事業充実計画」においては、法人として中長期的な観点で人件費・諸手当を段階的に調整していくこととしてしました。

③今後、民間委託について考えはないのか伺う。

答 現在デイサービス事業を担っている村社会福祉協議会については、平成13年度の管理委託から始まり、現在に至るまで約20年以上の長期にわたり本事業を担って来ており、村民、利用者への信頼も非常に大きいものと考えております。また、「事業充実計画」を策定し、今後5年間の事業をより充実した運営を目標に前向きに取り組んでいくことについては、村としても大いに期待するところであり、現在の10年間の指定管理者の協定については、来年度の令和5年度までとなっており、令和6年度以降の次期協定期間については、村の指定管理者制度の基準にそって公募を行い決定されます。



デイサービスセンター

湯川村内における防犯カメラ設置について

問 現在村内の公共施設や児童及び学生の通学路に公共の防犯カメラは台設置してあるのか伺う。

また、最近、県内や全国各地において事件、事故等が多発している昨今だが、未然に防ぐためと早期解決を促すためにも設置すべきだと思いが対応を伺う。

答 公共施設において防犯カメラを設置しているのは、役場庁舎内のみとなっております。なお、道の駅でも設置してあります。事件の早期解決を促すため、防犯カメラの設置は重要だと認識しております。また、プライバシーの問題や、万が一の事件の際、それに関わる人物が特定できる詳細な情報は必ずしも撮影されるという制限はないこと、購入設置費用が高額なことや、設置後の維持管理費用がかかることなど、効果の面で課題があること。また、設置場所の特定や個数の問題。更には、録画される映像の管理や提供の制限等、規制を設定しなくてはならなくなるなど、様々なことが必要となり、調査・検討が不可欠だと考えております。

【教育長答弁】

答 防犯カメラの設置効果や犯罪・事件発生への抑止効果、そして、万が一の事件や事故が発生した際の証拠映像として早期解決への手掛かりにもなりますので、その必要性は十分に認識しております。特に、学校の敷地は、塀などにより閉鎖された空間ではないため、誰でも自由に敷地内に入り出ることができる状態となっております。建物内への侵入は錠により防げているとは言え、子どもたちの安全を守るためにも防犯カメラの設置は、大変有効的な設備であると考えており調査・研究を今後進めていきたいと考えております。



役場の防犯カメラ



上記QRから
動画でご覧に
なれます。

村政を問う

一般質問

3月定例会



廣川 文夫
議員

(株)会津湯川ファーム
の今後について

問 設立から5年が経過しようとしているが、未だに施設整備が進んでいない、今後どのように進めていくのか伺う。

答 昨今の新型コロナウイルスの影響による米価の大幅下落や、ロシアのウクライナ侵襲等による原油をはじめ農業資材の高騰など、予期せぬ事態が次々と起こったことから、会津湯川ファームの経営状況は当初の目標を下回る厳しいものとなっております。現時点において施設の設置は困難であると判断し、当面は費用をかけない事務所で対応していきたいと考えており、今後の米価及び湯川ファームの経営状況を踏まえながら再度検討してみたいと思います。



湯川ファーム事務所

社会教育環境について

問 両小学校の在り方については、現在どのような話し合いがなされたのか伺う。

答 「小学校のあり方」について意見を聞く会」は、第1回目の会議を10月25日に開催し、本会の趣旨「湯川村立小学校のありべき姿について、広く関係者から意見を聞き、協議・検討し今後の方向性を定める」について説明を行い、13名の委員に委嘱状を交付し、委員長及び副委員長を選出するとともに、令和4年度の事業計画を決めました。第2回目の会議を11月29日に開催し、本会議で協議する内容について、①教育制度、②児童クラブ、③小学校の統合、の3つのテーマに絞り進めることとなりました。前回の会議で委員から要望のあった質問や要望事項に関する各種資料を提供し詳しく内容の説明を行いました。

第3回目の会議を2月28日に開催し、事前に委員から書面にて提出していた意見を一人一人から改めて話を伺い、今後まとめる作業を行います。



小学校の写真

問 地域学校協働本部及び地域学校協働推進員の設置については、どうなっているのか伺う。

【教育長答弁】

答 要綱を整備し、令和5年度より開始することと進んでおり、社会教育委員会や定例教育委員会などでそれぞれ委員の方々に説明をし、教育委員会臨時会にて議案として提出し、審議していただくこととなっております。また、地域学校協働推進員については、教育委員会が委嘱するとありますので、併せて決定いただく予定であります。

原油価格高騰対策燃料券について

問 燃料券の利用状況はどうだったか伺う。

また、燃料券を利用できない住民への対応について伺う。

答 原油価格高騰対策の燃料券については、昨年の12月22日付けで村内の全1,023世帯へ対して5,000円分の燃料券を送付したところであります。燃料券の利用状況については、月締めによる請求となっており、現在2月利用請求分まで、1,000円券、3,529枚の利用で助成額合計は352万9,000円となっております。なお、現時点での利用率は7割弱となっておりますので、使用期限である3月末日までの利用について、再度周知等行っていきたく考えております。

燃料券を利用できない住民については、住民課窓口で対応します。



上記QRから動画で
ご覧になれます。

上記QRから
動画でご覧に
なれます。

村政を問う

一般質問

3月定例会

高倉 好博
議員ゆがわニュータウン穂花
の入居者募集について

問 2月に1戸募集のチラシが配布されたが、なぜ「ふるさと枠」を設けなかったのか伺う。

答 今回の募集につきましては、令和5年1月の退去に伴う1戸の募集であり、特別な優先枠は設けず、2月15日に全戸に配布、並びに村ホームページに掲載して、村内外から広く募集したところである。

村では、今後も、人口減少の抑制と若者の移住定住を促進するという住宅の設置目的により、ゆがわニュータウン穂花団地の事業運営を行ってまいります。

(株)湯川・会津坂下について

問 (株)湯川・会津坂下の人事について、業務の職員が今年2月に退職し、3月には駅長が退職すると聞いているが、どのような経緯なのか伺う。

答 株式会社湯川会津坂下では、議員お質しのとおり管理部の職員、及び駅長が退職されると会社より報告を受けております。職員退職に伴う後任の職

員人事について、調整済であり、新しい駅長について、就任次第関係機関等に紹介されていく予定であると伺っております。

問 「レストランくいる米の購入先について、開業時から全ての米納入者を伺う。

答 開業以来湯川村産「コシヒカリ」を村内業者から購入し使用しております。今年度からは、道の駅は湯川・会津坂下町産の品質向上を目的に、コシヒカリの米出荷・販売の基準を設け、ランク分けしたなかで、セレクト米を10月から湯川・会津坂下地域の道の駅出荷者からのセレクト米を使用し営業されております。



道の駅

(株)会津湯川ファームについて

問 令和4年12月議会定例会の一般会計補正予算として計上した、湯川村体育館の事務所を(株)会津湯川ファーム事務所として使用する発案となるまでの経緯を伺う。

答 湯川ファーム事務所は、本来ならば土地を借り、プレハブの臨時施設で入居して事務所を新設すべきところですが、現在の経営状況で考慮すると、新設は困難であるため、当面は極力費用をかける必要がない事務所を整備する必要があると考え、体育館事務所の借用を提案したところであります。

会津湯川の里への業務委託について

問 令和3年度の業務委託契約内容について、当初委託契約額及び最終の変更委託契約額は、いくらか、委託契約の主な内容及として、米代金の総額及び30kg当りの金額、米袋の総額及び1枚当たりの金額、米袋作成委託業者名、瑠璃光の総額について伺う。

答 米配送分が1個0.85円、酒配送が1セツ

問 品のふるさと納税返礼意団体の「会津湯川の里」と契約しているが、適切な契約であるか伺う。

答 委託契約の相手方が、問われることはありませんが、主たる任意団体は、契約の主体とはなれませんが、の代表者である会津湯川の里の会長を受託者として委託契約を締結しております。

上記QRから動画で
ご覧になれます。

村政を問う
一般質問

3 月定例会

三澤 三栄
議員



勝常寺薬師堂周辺の 環境整備について

問 常陸の重要な観光資源である。村
が安んずられている。勝
国や重要文化財
宝や重要文化財
この周辺の今後の環境
整備はどのように考えてい
るか伺う。

答

答 年4月より勝常地区の勝常寺
策委員会により、門前通対
の黒堀整備が完成され、ま
た、交流施設「角屋」が運
営開始され、村内外からの
勝常寺参拝者等の休憩所、
直売所としてにぎわいが創
られております。また、教
育委員会が所管する一堂後
遺跡及び勝常寺旧境内調査
指導委員会、及び私が会
長である「勝常寺旧境内整
備検討委員会」において、
勝常寺旧境内の解明及び整
備・保存・活用が検討され
ております。

【意見】

勝常寺内仁王像が安置されて
いる社寺の土台が朽ち果て
グラグラになっており危険で
ある。早急に補修が必要です。

【教育長答弁】

勝常寺周辺では、平成22年度より勝常寺一帯を含む堂後遺跡の範囲確認調査を実施し、補助金をいただいて実



角屋

施してまいりました。環境整備については、勝常寺や檀家のご理解のもと「史跡」の保護の中で方向性を検討しているところで勝常寺は「観光資源」ではなく、重要な文化財としての位置付けであると考えております。

【意見】

【意見】

参拝者のためのコンクリート造りの手洗場（蛇口5ヶ）が壊れて使用不能である。早急に補修が必要である。

問 辺の「角屋」「黒塀」等の維持費支援についてのかんがえはあるか伺う。

答

答 「勝常地区集落復興支援事業補助金」による補助により、事業支援をさせていただきます。また、村としても商工観光事業等に様々に連携させていただき、共に村内の活性化

化に取り組んでいきたいと考えております。

湯川村公共施設の建て替え等について

問 現在、一公共施設の在り方検討委員会

問 川村公民館を設けたいのかという。川村公民館の建て替えに湯川村公民館の検討されている。現在、「公共施設設置の在り方検討委員会」である。本村の喫緊の課題は湯川村公民館をどのような施設にしたいのかという。

答

答 川村公共施設等総合管理計画「川村公共施設等総合管理計画」において、公共施設の統合や廃止について、施設の利用状況や建物物の老朽化の状況を考慮し、村内全域での適正配置を検討の上で、統廃合・用途廃止・継続使用を検討していくこととしており、教育委員会社会教育課を中心に検討を進めています。

【教育長答弁】

令和5年度より、住民の方にも参加していただき、建設検討委員会を設置し、基本構想及び基本計画を策定する予定とつて、現状では村民の方にとつてご不便は、おかけしておりません。そのように現状から、靴を脱がすような現状で、2階へは緩やかに入館でき、階段やエレベーターの設置、車いす

の方や乳幼児を抱えた方でも安心して使用できるトイレを設けるなど、村民の方々に気持ちよく使用していただける施設を建設したいと考えております。

本村には、老朽化

問 いくつかある。本村には、老朽化管理を考えると、今後の維持が、早急に統一すべきと思うが、考えを伺う。

【教育長答弁】

答 9年度を設けた老朽化した公共施設の整備統合や令和9年度を持続して活用出来るようになる過疎対策事業債の有効活用について検討してお

画、一公共施設等総合管理計
画一及び現在策定中の設備
等の更新計画などを基本と
つて、財政当局と協議を行



公民館の写真



上記QRから
動画でご覧に
なれます。

村政を問う

一般質問

3月定例会

篠竹 正弘
議員

安心・安全について

問 道路にはみ出して
いる樹木などを土地
所有者へ管理についてどう
お願いしているか伺う。

答 年に一度、村の交
通対策協議会の活動
として、道路にはみ出して
いる立木の伐やチラシ配布
を行っておりますが、危険
樹木は存在しており、村交
通対策協議会で、やむを得
ず伐採させていただいてい
るのが現状であります。そ
の他、住民等から危険樹木
等の存在の報告があった際
には、現地確認を行い、土
地所有者へ電話または訪問
のうえ、速やかに伐採等の
対策していただくよう依頼
しております。

(株)モンベルとの包括
連携協定について

問 本村と(株)モンベル
による地域連携事業
の進捗状況について伺う。

答 モンベルのふるさ
と納税サイトにて、
昨年9月からお米及びお酒
の取扱いを開始し、先月の
2月には、コラボグッズと
してTシャツ・カップ・ク
リアボトルの取扱いを開始
しております。

問 新入学生にモンベ
ル製のランドセルを
支給してはどうか、考えを
伺う。

【教育長答弁】

答 毎年各メーカーか
ら様々な機能やデザ
インを備えたランドセルが
販売されており、その選択
については、新入学の児童
本人ばかりでなく、家族の
皆さんも大変楽しみの一つ
となっております。そのた
め、同一用品を一律支給す
ることについては、広く保
護者の皆さんからのご意見
を聞きながら検討する必要
があると考えております。



モンベルグッズ

ふるさと納税について

問 昨年の発送式時に
3分の1と報道された。今
後の取組みについて伺う。

答 ふるさと納税の寄
附受入額については、
平成27年度の3億7千3百

万をピークに、令和3年度
の受入額は1億2千3百万
とピーク時の約3分の1と
なっております。これを受
けまして令和4年度におき
ましては、新たなポータル
サイトの運用開始、ふるさ
と納税の受付期間の延長、
モンベルとの地域連携事業
におけるふるさと納税オリ
ジナル返礼品の開発など様
々な取り組みを行ってまい
りました。受入額は、1
千3百万円程度減少となつ
てしまいました。令和5年
度におきましては、現在、
新たな返礼品となりうる村
の特産品等の登録を検討す
べく、制度の整備を行って
いるところであります。7月頃
を目途に新たな返礼品の募
集を開始する予定でありま
す。

ごみ減量について

問 本村では、令和7
年までにごみ削減207
%を目標にしているが、進
捗状況を伺う。

答 令和4年度につい
ては、令和3年度の実績
668トンと比較して
おおよそ9トンの減、率に
おおよそ1.3%減少する
と見込んでおります。これ
は雑紙分別の取り組みを
真摯に取り組み、村

でいただいた結果、「古紙
類」の資源回収量が増加し
たことが大きな要因である
と考えております。4年度
より実施している学校の授
業を活用した講義や令和5
年度より新たに計画してい
る住民向けの講座等を通し
て、村と村民が意見交換で
きる場を設けながら、減量
化に向けてなお一層取り組
んで参りたいと考えており
ます。

問 ごみの有料化につ
いての考えを伺う。

答 ごみの排出抑制や、
生利用の推進、住民の意識
改革に有効な施策と考えら
れており、近隣でも有料化
を導入している自治体があ
ることも承知しております
が、分別の徹底、再資源化
再利用などの3Rによる減
量化に重きを置くこととし
、現段階においては、有料化
については考えておりませ
ん。



上記QRから動画で
ご覧になれます。

村政を問う
一般質問

3 月定例会

小野 澄雄
議員



農業政策の検証と対策について

問 産現場に高騰や米価低迷がどのように捉えているか

答 令和4年産米の米価は、コロナ禍以前と比べて、

状態にありは、屈して、いなく、現
 イナ侵略等、影響の、農業燃
 材料費、高騰が、加わ、り、生
 場は、非常、に、し、い、状、況、に、追
 おり込ま、れ、て、い、る、と、認、識、し、て
 の、高騰は、今、5、年、度、も、続、く、資、材、
 と、想、定、さ、れ、ま、す、の、で、今、後、
 も、農、家、の、皆、様、と、連、携、を、図、り、
 な、が、ら、適、切、な、事、業、を、実、施、し、
 村、の、農、業、を、守、り、ま、す、い、き、た、い、
 と、考、え、て、お、り、ま、す、。

問 今後農業を取り巻く環境の変化と見通しについて

答 み、農家の高齢化が推
一人当たりの担

う面積が今後増えることが想定され、農業者にとつてはかなりの負担増となつてしまひます。

令和5年度からスマート農業を推進し農作業の省力化を図れるよう実証実験を福島県の協力により事業を展開していく予定しております。

問 農家所得向上に向けて、農業政策の検討

証と米の消費動向を踏まえた販売戦略について

答 「米」主力産品である
について付加

思並まき取栽ちラウ高価
行たた組培上うめ値
いで、いみをげド昨、を
す。検販とに通、化年高につ
。討路考つし検検十二価
しにえい湯討討月格
てつてて川を委にでフ
いいお周村始員一販ラン
きてもり知全め、湯売ト
たいまして農家、川米力
いと同時。いへ証を立ブ

問 返礼品の金を使った納税について

答 湯川米ブランド推進事業として、

ランド米に向けた事業を予定しており、令和6年度以降ブランド米として販売を予定する環境が整いましたよう関係者に追加できるような関係品に追加を進めてまいります。

【提案】

コ罗纳禍で、消費動向も大きく変化しています。精米だけでなく、パックご飯や冷凍米等、返礼品の充実に図るべきではないか。

デイサービスセンターの改善について

問 デイサービスセンターが経営赤字に至った経緯と経営改善に向けて

これまでの取り組みについて

答 「要因としては亡くなられた方や、亡くなられた方の家族の方から、お話を伺った方が多いですね。また、亡くなられた方の家族の方から、お話を伺った方が多いですね。また、亡くなられた方の家族の方から、お話を伺った方が多いですね。」

他に、施設を利用する場所が、増
 える。また、施設の入所者の移
 宅介護サービス、施設入所者の
 行が、多くなつて、イルコ、感
 一、新型コロナウイルスの影響で、サ
 症の新しい影響で、サ、イルコ、感
 控える方が、いたこと、利用を
 考へられる専門職を、また、リハ
 ビリ業務の専門職を、雇う、い
 る事業所を希望される方、希
 望される方、希望される方、希
 や、と把握して、おら、提
 供、時間、組、み、は、サ、ビ
 な、機能、訓練、延長、更、簡
 よ、り、サ、ー、ス、の、上、等
 用、者の、利、便、性、向、上、努
 ま、い、の、ま、し、た、が、根、本
 課、題、の、決、ま、り、ま、す。

問 指定管理契約不履行
に対する対応について

答 指定期間内の協定内容の変更は、村

いるところとして責任を感じて
の中で施設の維持管理経費
のに係る指定管理料を計上
等には毎年、年度協定を結
させていたいただきましたが、
今後は毎年、年度協定を結
束し、介護報酬による収支
均衡を基本としながら必要
最低限となるよう指定管理
料を設定してまいります。

【意見】

この度の指定管理料支出
において、経営赤字に至
った経緯や対策を見ても、
本来、契約不履行による指
定取り消しに値すると考え
ます。しかし、コロナ禍で
もあり、今後指定管理の在
り方を十分検討されること
を望む。

問
タデイ
かーの
な改
取組地域
みに社会
につづ
いて

答

答 向けていく「福祉サビ」という今回の充
たさなくより一層努力強化に
して「福祉サビ」という今回の充
実計画を大変重く受け止める
協力支援ができる部分は大
限に協力しながら、村民の
誰もが今後安心して暮ら
せるような豊かな地域福
祉社会づくりに向けてとお
一層取り組んでまいります。



上記QRから
動画でご覧に
なれます。

議案第2号 令和5年度一般会計予算に対する討論内容

◆反対討論① 4番 片桐英子議員

目まぐるしく変化する情勢に対応し、様々な手立てを講じていることは理解できます。ただ本当に必要なところに予算が回っているか疑問に思います。

一つ目は学校司書の設置であります。司書設置は自治体の努力義務であり、交付税措置もあることから、3校に一人の会計年度任用職員の司書設置を要望しています。しかし、新年度予算には反映されませんでした。読書力にも繋がるであろう学校司書は、県内では82%が設置されており、早急に配置すべきものと思います。

二つ目は管理栄養士の正規職員採用であります。会計年度任用職員の立場では依頼されたことしかできないのではないのでしょうか。地域を良く知り人を知り、地域やその人の現状に沿った支援を行うことは時間が掛かることです。村民の食生活に沿った支援を行うには正規職員が必要です。以上の点から令和5年度一般会計予算に反対します。

◆賛成討論① 2番 伊藤幸喜議員

令和5年度一般会計予算は歳入歳出27億9千3百万円で前年比6.4%の増額であります。最重要課題は人口減少・少子化対策、新たに結婚新生活事業を取り上げております。しかし、どの政策においても十分な予算編成とは感じられません。村長にはこれらの案件を十分に検討していただき、賑わいのある湯川村を作っていただきたいと思います。

この予算は村民生活に直結する面もありますので賛成します。

◆賛成討論② 6番 高倉好博議員

令和5年度一般会計予算に対しては財政構造の硬直化が見られる中、財政健全化、実質公債比率も早期健全化基準を下回るなど努力されていると評価をしたいと思います。また、事業を見るからにも少しずつではありますが、新しい事業への取り組みの姿勢が見られます。令和5年度は効率的な予算編成に期待し賛成します。

議員勉強会

3月8日開催の3月議会定例会を前に、去る3月1日、湯川村総務課長を講師として予算に関する勉強会を開催しました。勉強会は議員全員が参加し、様々な法令に基づく予算制度をあらためて学習し、活発な質問で勉強会を終了しました。



勉強会の様子

議員タブレット研修会

すでに導入し、議員に配付されているタブレットの操作や活用方法について、去る3月24日研修会を開催し、議員活動に役立つよう議員全員が参加し、講師のリモートによる実習を行いました。

また、実習終了後、議員から、これから各種会議や定例会の議案説明などに具体的な活用方法が提案され、意見交換ができました。



研修会の様子

湯川村議会の主な動き

- 1月 6日 新春のつどい **写真**
 8日 無火災祈願
 11日 交通安全祈願祭
 13日 議会全員協議会
 16日 福島県町村議会議長会理事・監事合同会議
 19日 広報広聴委員会
 23日 例月出納検査
 24日 会津若松地方広域市町村圏整備組合全員協議会
 25日 両沼地方町村議会議長会臨時会
 26日 議会運営委員会
 27日 令和5年会津東部土地改良区新年会
 湯川村選挙管理委員会新年会
 29日 令和4年度湯川村文化財防火巡察 **写真**
 2月 1日 第557回議会臨時会
 9日 会津坂下青年会議所新年会及び祝賀会
 10日 令和5年2月会津若松地方広域市町村圏整備組合
 定例会（20日まで）
 14日 議会全員協議会
 20日 会津総合開発協議会会津若松方部会調査研究事業
 21日 例月出納検査
 27日 福島県町村議会議長会令和4年度第2回定期総会
 3月 1日 議会運営委員会
 議会全員協議会
 議会勉強会
 8日 第558回議会定例会（17日まで）
 13日 湯川中学校卒業式
 20日 ゆがわ幼稚園卒園式
 23日 笈川・勝常小学校卒業式
 24日 タブレット活用及び操作研修会
 27日 例月出納検査
 教職員離任式
 31日 両沼地方町村議会議長会監事会・臨時総会
 4月 3日 教職員対面式
 6日 笈川・勝常小学校入学式
 湯川中学校入学式
 湯川村遺族会総会
 7日 ゆがわ幼稚園入園式
 会津総合開発協議会会津若松地方部会役員会
 会津総合開発協議会令和5年度役員会



新春のつどい



文化財防火巡察

議会中継 録画配信のご案内

湯川村議会では、年4回（6・9・12・3月）の定例会で行われた一般質問の録画中継を公開しています。

一般質問は、行政に対し疑問点をただし、所信の表明を求め、政治姿勢や政策の目的・効果を明らかにさせるなど、議員の花形ともいえる議会活動の一つです。

スマホやパソコンで見ることができますので、この機会にぜひご覧ください。



編集後記

今年の冬は積雪も少なく、過ごしやすいた冬でしたが、水不足が懸念され、梅雨時の降雨を祈るのみです。

さて、現在、新型コロナウイルス感染症の拡大は落ち着きを見せ、マスクの着脱が個人の判断となり、いつもの生活が戻りつつありますが、一方ではロシアのウクライナ軍事侵攻が続いており、物価高騰が私たちの生活に影響を及ぼし、家計が大変厳しくなっております。一刻も早く終結して欲しいと願うばかりです。最後に私達議員は、4年間の任期の2年が経過しようとし、折り返しとなります。これから残り期間、村民と村発展のため、さらに気を引き締め、議会活動を行いたいと思います。

（小沢甲市）

議会広報広聴委員会

廣伊小 三 篠
川藤沢 委 副 竹 委
文幸甲 員 榮 正 員
夫喜市 三 弘